

# 入学おめでとう!

## 期待を胸に新生活



緊張しながらお辞儀をする新入生＝みやき町の三根東小

春の息吹が感じられる中、今年も佐賀県内の小中学校にたくさんの新入生が入学しました。子どもたちは期待に胸を膨らませながら、新たな学校生活をスタートしています。県内各地区から届いた新小学1年生の声を紹介します。



鳥栖小学校

たくぼしいな

ドキドキするけど、たくさんお友達をつくりたいです。



三根西小学校

かおつばなつき

蒼生と一緒に野球を一生懸命がんばりたいです。キャッチャーになって早く試合にでるぞー!



仁比山小学校

はたやまそう

ともだちをたくさんつくて、べんきょうとやきゅうをがんばります。



久保泉小学校

はらだ ことひ

お勉強をがんばりたいです。もしお友達がいじめられていたら守りたいです。



桜岡小学校

おみづぼりん

おともだちをつくて、べんきょうをがんばりたいです。



東原厩舎西溪校

こそいのみゅ

友達をたくさんつくて、笑顔でいろいろな事にチャレンジしたいです。



大志小学校

よしげしゅうた

おべんきょうやバスケットをがんばりたいです。おともだちもたくさんつくりたいです。



伊万里小学校

かとうこはる

お友達をたくさんつくて、たのしく学校に行きたいです。お勉強も頑張ります。



有田小学校

ささき さくと

ともだちをたくさんつくてあそびたいです。ダンスもめっちゃがんばりたいです。



北方小学校

まつだちいあな

うたのれんしゅうをがんばります。おともだちと、やすみじかにいっぱいあそびたいです。



白石小学校

みぞかみうた

おともだちをたくさんつくて、べんきょうと、しゅうじをがんばります。



古枝小学校

いまむら こはる

体操と給食をがんばりたいと思います。お友達をたくさんつくりたいです。算数の勉強が楽しみです。



轟小学校

しまだまつり

漢字をたくさん書けるようになりたいです。習字をがんばりたいです。

# 佐賀県PTA新聞

発行所

佐賀市南佐賀3-11-15  
佐賀県立佐賀東高等学校内  
佐賀県PTA連合会  
☎0952(26)2276

発行責任者

会長 江田 明弘

佐賀県PTA連合会ホームページ  
<http://www.saga-pta.jp/>



子育て応援  
メッセージ

## ともに学び! ともに成長!

食卓でつくる 家族の絆

♥育もう!

♥つながろう!

元気にあいさつ 笑顔でね

感謝の気持ち ありがとう

♥伝えよう!

♥受けとめよう!

子どもの心 メッセージ

ルールを守って 情報モラル

♥話し合おう!

♥見守ろう!

地域ぐるみで 輪になって

36年の信頼と実績

# 丸田塾

maruta

学校のテストの前に  
チカラだめし!

## 丸田塾 中間テスト

小2~高3  
目標に応じた各コース

全教科指導  
部活や習い事との両立もできます

英検・漢検・数検  
の受験もできます

オンライン英会話

## 致遠館中 合格実績

中学受験に  
実績あり! 2022年 20名 2023年 26名

2024年

# 28名

お問い合わせは各教室まで!

◆兵庫本部教室 ◆佐賀駅前教室  
◆城北教室 ◆大和教室  
◆新栄教室 ◆鳥栖教室  
◆小城三日月教室



13名全員が教職現場での経験豊富な正社員講師です





1次審査を通過した作品を審査する県PTA新聞編集委員ら＝佐賀新聞社

## 第45回 佐賀県PTA新聞コンクール 中原小、城東中が最優秀

**小** 中学校のPTA(育友会)が発行した広報誌の出来映えを競う「第45回佐賀県PTA新聞コンクール」の審査会が4月18日、佐賀新聞社で開かれ、小学校の部は中原小の「なかばる」が4年連続の最優秀賞を獲得。中学校の部は城東中の「さんわ新聞」が最優秀賞に輝きました。上位作品(小学校6校、中学校4校)は全国コンクールに出品されます。

### 審査講評

佐賀新聞社  
編集局長兼論説委員長

桑原昇



### その「甘さ」はどこから?

スーパーで旬の果物を品定めすることがあります。今ごろならスイカとか、メロンとか。最近では親切に「糖度が書かれていて、叩いて音を確かめたり模様を見比べたりと、知ったかぶりをする必要もなくなりました。

ただ、「糖度」を頼りに買った果物も、意外と甘くないことがあります。だまされたような気分になります。実は「糖度」とは一概に「甘さ」とも言えない。そんな新聞記事を読んだことがあります。

酸っぱいレモンが甘いリンゴと同じだったり、糖度は含まれる成分に影響されるそうです。私たちの感じる「甘さ」は、糖分の濃度だけではなく、酸味や塩味、香りなどが複雑に混ざり合っているのです。

何だか広報紙づくりも似通っています。写真やイラスト、子どもたちの表情や先生がたの人柄を……あれこれ工夫を凝らしても、それだけでは「おいしく味わえません。どちらかといえば甘み成分の強い子どもたちの世界に、しょっぱさや苦みほどよい噛みごたえを

加える。それが保護者の視点でしようか。

最優秀賞の「なかばる」や「さんわ新聞」をはじめ、上位校の作品には子どもたちに寄せる思い、PTA活動とは何か、もっと多くの人に伝えたい……といった複雑な親心がにじんでいます。スマホで気軽に撮った写真を、誰もが共有できる時代にこそ、紙のメディアを届け続ける意味でしょう。

どうかこれからも、味のある紙面を期待しています。



小学校の部  
最優秀賞

中原小P  
「なかばる」



### 親しみやすくキャッチー

中学生の部は1位の得票数が同数で並び、決戦投票で最優秀賞が決定しました。最優秀賞に選ばれた「さんわ新聞」はスポーツ新聞の紙面をパロディー化し、親しみやすいキャッチーさが印象的でした。僅差で優秀賞となった作品も構成の新しいアイデアが受賞の理由であると感じました。

(宮崎 葵)

### 4連覇、見やすさに力点

表紙に昨年5年生が行った稲刈りの写真が大きく使われており目を引きました。見開き2ページに渡っての体育大会の写真はインパクト抜群。1年生から6年生まで子どもたちのいきいきとした表情があり、一生懸命に取り組んだ様子がこの写真からうかがえます。

また、各学年の行事はこの1年間の思い出が振り返られ、楽しかったことが伝わります。

そのほか、各専門部の活動内容が細かく報告されており、単Pで熱心に取り組まれていることが分かりました。

全体的に見やすさに力点が置かれた見応えある作品でした。4連覇さすがです。おめでとうございませう。

(西真紀)



中学校の部  
最優秀賞

城東中P  
「さんわ新聞」



### 受賞おめでとうございます 第45回 佐賀県PTA新聞コンクール入賞校

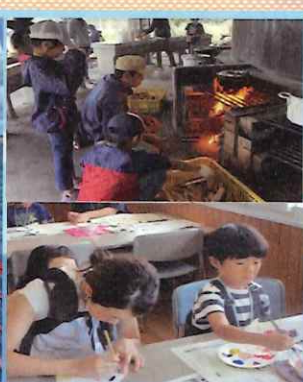
| 小学校の部         | 中学校の部        |
|---------------|--------------|
| <b>最優秀賞</b>   | <b>最優秀賞</b>  |
| 「なかばる」 中原小P   | 「さんわ新聞」 城東中P |
| <b>優秀賞</b>    | <b>優秀賞</b>   |
| 「あべまき」 仁比山小P  | 「ときわ」 橘小育    |
| 「ちまちぼう」 山内西小P | 「あおがし」 相知小育  |
| 「しろやま」 山代東小P  | 「東せふり」 東脊振小P |
| 「鼓岳」 大川小P     | 「おおくす」 若木小育  |
| 「のびこ」 白石小P    |              |
| <b>努力賞</b>    | <b>努力賞</b>   |
| 「飛翔」 牛津中P     | 「やまなみ」 田代中P  |
| 「深翔」 東原庫舎西沢校育 | 「なべしま」 鍋島中P  |
| 「おやつぼめ」 山内中P  | 「あおぎり」 有田中P  |
|               | 「友愛」 有明中P    |
|               | 「はぐくむ」 大浦中P  |
|               | 「躍進」 川登中P    |

※「●」は全国コンクールに出品

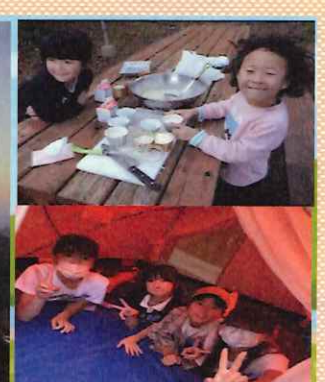
## さあ、みんなで一緒に！少年自然の家へ体験の旅に出よう。



佐賀県波戸岬少年自然の家  
TEL:0955-82-5507 FAX:0955-51-1036



佐賀県黒髪少年自然の家  
TEL:0954-45-2170 FAX:0954-45-2137



県内には、山や高原、海に面した少年自然の家があります。少年自然の家は、ご利用の団体に応じた活動ができる宿泊施設です。各学校の自然体験・宿泊学習、子ども団体の自然体験、キャンプはもちろん、小・中・高等学校のスポーツや音楽団体などの練習や合宿、研修に最適な施設です。皆さま方のご利用をお待ちしております。

【施設利用料(一泊あたり)】

○3歳～中学生:無料 ○大人:700円

○高校生・学生・教育内活動に係る指導者:300円

【食費】○小学生以上 朝食:450円 昼食:600円 夕食:780円

○3歳から就学前 朝食:450円 昼食:500円 夕食:670円

※別途シーツ代が  
300円かかります。



## 市郡連会長に聞く

県内に13ある市・郡・地区PTAの会長を順番に紹介します。それぞれの地区の自慢や課題、今後の展望について語ってもらいます。

第20回

武雄市 麻生 尚平 会長



あそう・しょうへい

大分県出身。4人姉妹の父。長女の小学校入学時に仕方なく引き受けた育友会役員をきっかけに、ほぼ毎年PTA活動に従事。昨年7月に福岡に単身赴任となるも、市連P副会長や各単P会長の多大なる協力のおかげで、九P佐賀大会第4分科会の運営責任者を務めた。現在、福岡で久々の独身生活を満喫中!? 55歳。出身単Pは武雄中。

## ◆武雄市連合PTAの自慢できるところは？

飲み会が多い!というのは冗談で、団結力が強いところ。今回の九P大会でよく分かったのですが、最初の会議から皆さんが活発に言いたい放題で意見を言ってくれて、意見がまとまるかなと心配でしたが、最後に実行する時はグッとまとまってくれました。会議の中で言うべき事は言って、決まったらみんなで一気に進んでいく。そんな市連Pが大好きです。

## ◆子育てを含めた家庭の中での役割は？

特にないです。おるだけ! (笑)。PTAに関しては私が全て担当しています。うちは私以外みんな女性なので、家の中の物の修理などは私が引き受けています。現在、福岡に単身赴任中なのですが向こうでは家事は全て私がしてるので、家事ができないわけではないですよ。

## ◆子供と行ける美味しいお店教えてください。

武雄市武雄町永島にある「居食亭 豊」さんですね。メニューが豊富で、私には居酒屋定番メニューが沢山あり、家族には定食などのメニューもちゃんとあって、個室も沢山あって子供と一緒に居る居酒屋さんという感じです。

## ◆次世代の役員さんに伝えたいことは？

あまりたいしたこと言えませんが、せっかく役員をやっているのだから、自分がいいと思うことは実行したほうがいいと思います。私は忙しさにまけて中々できませんでしたが…。変えていくのは大変だと思いますが、せっかく大変な思いをするのなら変化を恐れず挑戦してみたいと思います。上手いかなければ戻せばいいし、「試しにやってみようか!」と気軽に挑戦してもらいたいです。

(聞き手・中原賢智)

## 仲間と交流、多くの発見

国際社会で活躍できる人材を育成する「日本PTA国内研修事業」が3月26～30日に沖縄県で開催されました。

同研修は全国の中学2年生が対象で、佐賀県からは2人が参加しました。参加者は渡嘉敷島と糸満市にある青少年の家で、集団宿泊活動を通してコミュニケーション能力や他者への理解を高め、相互に交流しながら友情を育みました。文化体験では、沖縄文化に直接触れることで多くの発見と愉悦を感じ、海洋研修では大自然に触れ、社会環境や自然環境への視野を広げました。

(藤丸 卓也)

沖縄でJPTA国内研修

## 研修通し多くの学び

基里中学校 小野原ななみさん

私はこの研修を通してさまざまな事を学び、知る事ができました。

他県の参加者からそれぞれの県の魅力や課題を聞き、自分の県の良さや違いをあらためて知る事がとても多かった。渡嘉敷島ではキャンブファイヤーを行い、参加者同士の仲を深めることができました。班で火起こしを行い、スモアを作る活動では、班全員で協力して作ることができました。海洋研修ではシュノーケリングやカヌーやカヤックなどの活動があり、渡嘉敷島の美しい海と自然を見る事ができとても楽しかったし、良い思い出になりました。

この研修で、幸せとは何か。そして幸せのための課題と私たち中学生はその課題を解決するために何が出来るかを班で話し合いました。班の一人一人がとても真剣に考え、話し合うことができました。私の班では、貧困」という課題が出て、話し合っ

## かけがえのない出会い

東原岸舎東部校 三ヶ島 幸さん

この国内研修を通して、たくさんの出会いがありました。それは沖縄の山や海などの自然との出会いや、ほかの都道府県から来た人との出会いです。



とさまざまな視点からの意見がたくさん出て、私はこういう方法もあるのかと多くの学びを得ることができました。

顔を合わせの時に同じ班の人がたくさん話しかけてくれてとても安心しました。慶良間太鼓という渡嘉敷に伝わる伝統文化を体験したときは、最初は難しかったけどだんだん慣れてきて楽しくなりました。キャンブファイヤーではたくさんの人と交流することができて良かったです。国際交流プログラムでは「幸せとは何か」について考え、自分たちでできることを話し合っ

別れの時が近づくと、みんなと離れたくないという気持ちが強くなりました。みんなと過ごした5日間は、長いようで短くあっという間に、別れをとても寂しく感じ、まだ一緒にいたいと思いました。この研修で出会った一人一人がかけがえのない存在で、またいつかどこかで会えたらいいなと思っています。

ここで体験したことは私にとって貴重な経験となりました。経験したことを私のこれからの生活に生かしていきたいと思います。

中学生と保護者のための  
高校進学説明会

6月、佐賀県内5会場で開催  
参加無料、予約不要、服装自由

入試情報や学校の教育方針、部活動など、佐賀県内の高校を知ることができる貴重な機会です。参加は無料で、予約も不要、服装も自由です。お気軽にご来場下さい。また、予約制の個別相談会も実施します。詳しくは「SAGA県立高校進学ナビ」でご確認下さい。

|       |         |                            |
|-------|---------|----------------------------|
| 鳥栖会場  | 6/8(土)  | サンメッセ鳥栖                    |
| 嬉野会場  | 6/9(日)  | 嬉野市社会文化会館(リパティ)            |
| 伊万里会場 | 6/15(土) | 伊万里市民センター<br>伊万里コミュニティセンター |
| 小城会場  | 6/16(日) | ゆめぷらっと小城                   |
| 唐津会場  | 6/16(日) | 唐津市文化体育館                   |

SAGA県立高校進学ナビ→



高校生以下 入場無料

佐賀新聞創刊140周年記念

立体切り絵

SouMaの世界展

2024 7/4(木)～8/4(日) 佐賀県立美術館

開館時間 9:30～18:00 (17:30 最終入場) 休館日 毎週月曜日(祝日の場合は翌火曜日)

前売券好評発売中! 販売期間 7/3(水)まで

佐賀新聞社、佐賀新聞販売店、佐賀新聞文化センター、佐賀県立美術館、ゆめタウン佐賀、佐賀玉屋、イオンモール佐賀大和、モラージュ佐賀、各プレイガイド(ローソンチケット、チケットぴあ、セブンチケット、イープラス)

※当日券は展覧会場ほか各プレイガイドで販売

※ペア券は二人同時入場

※高校生以下は無料

※小学生以下は保護者同伴で入場

※障害者手帳又は特定医療費(指定難病)受給者証の所持者は無料(介助者は有料)

※佐賀新聞 Begin 会員、佐賀県立博物館美術館メール会員は前売り価格

| Ticket | 前売     | 当日     |
|--------|--------|--------|
| 一般     | 800円   | 1,000円 |
| ペア     | 1,400円 | 1,800円 |
| 高校生以下  | 無料     |        |

問い合わせ

佐賀新聞プランニング

電話 0952-28-2151

(平日9:30～17:30)

SouMaさん来佐! 体験イベント開催

SouMa (そうま)  
立体切り絵作家・デザイナー

鳥根県松江市生まれ。在住、幼少の頃から独学で切り絵を始める。下絵や設計図を組むことなく、一枚の繋がった紙から唯一無二の独創的な作品を生み出す。

7/5 (金) 立体切り絵 ワークショップ  
①10:00～12:00 ②13:30～15:30  
対象/高校生以上 定員/各回20人  
参加費/1,000円

7/6 (土) 立体切り絵 親子体験教室  
13:30～15:30 対象/小中学生の親子  
定員/20家族(1家族最大3人まで)  
参加費/1家族1,000円

いずれも場所は佐賀新聞社(佐賀市天神3-2-23)です。参加には申込が必要です。申込は6月13日(木)まで。応募多数の場合は抽選です。

お申し込みはこちら

ギャラリートーク、サイン会など、その他イベントの情報も!



特設サイト



主催:佐賀新聞社



## P子先生

第10回 宗俊朗



## 子育て・親育ち うちの家訓

子育てのヒントになるような、それぞれの「家訓」を紹介します。

### 竹内家の家訓

#### 毎朝、御本尊にお参り

竹内 宜典(大町ひじり学園P)

うちはお寺です。朝食の前に子供を連れてお参りをします。自分の心を映している御本尊に手を合わせてから、一日を始めるように言っています。「皆が幸せになりますように」「集中力と実行力とリーダーシップが備わりますように」。まだ意味は理解していないようですが、そのうち本人たちも意識するようになるでしょう。

もう一つ、優先順位を間違えてはいけないという事を何かにつけ言っています。今やりたい事と、今やるべき事を区別できるように願っています。

### 濱田家の家訓

#### 今日という日を大切に

濱田 千佳(伊万里小P)

我が家の家訓は「今日という日を大切に、ありがたい日々をありがたいと思おう」です。今この瞬間を生きていることへの感謝や、明日が必ずあるとは限らないこと、だからこそ「今日」という一日に後悔を残さないよう一生懸命努力することの大切さを伝えたいです。

今日の小さな達成感を積み重ね、家族みんなが笑顔で過ごせるよう、お互いに支え合い、助け合いながら、幸せな時間を共有しています。

## 父親日記

佐賀新聞社の記者がつづる  
教育や子育てをテーマにしたコラムです

### vol.15 離れ離れ

支社勤務の辞令が出て、4月から唐津で働いている。仕事次第では自宅がある佐賀市から通うこともできるが、地域を担当する新聞記者はそうはいかない。

「一緒に唐津に行こう」。父のしつこい勧誘をこの春、小6になる娘はかわし続けた。「友達と離れたくない」「新聞記者やめて、パティシエになったら佐賀で一緒に住めるよ。ちなみに私は一度もケーキを作ったことはない。

幼稚園の3年間も唐津支社だった。佐賀市の学校に入学した頃は「唐津に帰りたい」と漏らすこともあった。それから5年。友達を大事に思うのも成長だし、最終

学年をのびのびと過ごしてほしいとの親心もある。かくして単身赴任となった。

4月1日、辞令書ももらい、家に立ち寄って唐津へ向かった。車を走らせると、バックミラー越しに追いかけてくる娘の姿が見え、感極まった。娘もその後、泣いていたそう。子どもなりに悩んでいたのかも知れない。

娘とは週末に会えるか、どうかという日々。このコラムもそろそろおしまいと考えたが、「単身赴任だからこそ書ける親子関係もあるはず」との助言をもらった。もうしばらく続けます。

(佐賀新聞社 宮崎勝)

## いいね! 単位PTA通信

焼き物の町として知られる有田町の東部地区に位置する有田小学校は、全校児童92名の学校です。1年生から6年生まで学年の垣根を越えてみんな仲が良く、地域の方々との交流も多い学校です。

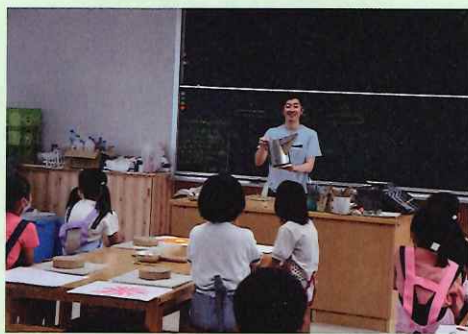
今回は、本校のPTA活動の中でも子どもたちが楽しみにしている取り組みをご紹介します。一つ目は伝統文化部が行う「やきもの教室」です。これは有田町の地場産業である焼き物の作り方や、その歴史と文化に触れてもらおうと長年続いている取り組みで、現役職人として活躍する保護者さんのご指導のもと、子どもたちが1年を通して焼き物製作に挑みます。完成した作品は、毎年2月に開かれる発表会で保護者をはじめ地域の方々に披露されます。

### やきもの教室とお誕生給食

有田小PTA会長 花田 宇利

二つ目は「お誕生給食」です。これは、本校PTAの母親部が主体となり2カ月ごとに行う活動です。誕生月の子どもたちをランチルームに招いて給食をいただき、プレゼントを渡してお祝いをするというものです。特別な雰囲気でお祝いするお誕生給食は好評です。

いずれも有田小学校らしい取り組みとして紹介しましたが、そこには日ごろからのPTA活動に対する保護者のみなさまのご理解とご協力がああります。



## 佐賀県PTA連合会推薦 小・中学生総合保障制度(こども総合保険)について

お子様の「ケガ」「育英費用」やお子様とご家族の「個人賠償責任」などに備えられます。

学校内はもちろん、放課後の遊戯中・クラブ活動中や休日のレジャー中の事故など様々なケガに備えられます。

他人にケガを負わせたり、他人のものを壊したりして法律上の損害賠償責任が生じた場合に備えられます。



オンラインから、パンフレットの確認やご加入のお手続きができます。

スマートフォンやタブレットで二次元コードを読み込むか、下記URLにアクセスしてください。

<https://www-515.aig.co.jp/adver?sd=tvmgygin-24>



※保険商品の概要を説明したものです。詳細につきましては取扱代理店にお問い合わせください。

○制度に関するお問い合わせ先: 0120-228-553 佐賀県PTA連合会保障制度事務局(取扱代理店:株式会社コーリン) 受付時間:平日午前9時~午後5時(土・日・祝日、年末年始を除く。)

○制度引受保険会社: AIG損害保険株式会社 東京海上日動火災保険株式会社 損害保険ジャパン株式会社 Chubb損害保険株式会社

【令和6年度版: S-240586 (2025-03)】